

第4回 ふじみ野市文化施設整備事業者選定委員会 議事録

- 1 日時：令和2年3月4日（水）午後5時30分～7時30分
- 2 会場：ふじみ野市役所本庁舎2階 A201会議室
- 3 出席者

<委員>勝又委員長、浦谷副委員長、伊藤委員、樋口委員、皆川委員

<事務局>

ふじみ野市市民活動推進部 文化・スポーツ推進課 文化振興係
パシフィックコンサルタンツ株式会社
株式会社シアターワークショップ

4 議事

(1) 基礎審査結果について

- ・事務局より提案書の提出があった2グループについて基礎審査通過見込みであることを報告した。

(2) 今後の審査の流れについて

- ・事務局より今後の審査の流れを説明した。

(3) 提案内容審査

- ・事務局より108グループ（以下、108G）、109グループ（以下109G）の提案内容の説明を行い、プレゼンテーション及びヒアリングに先立って意見交換を行った。

■施設整備業務に関する事項

<施設全体>

- ・基本にしている上位計画を108Gは基本構成・基本計画を中心に書かれているが、109Gは市の総合振興計画がベースで書かれている。強調したい部分が結構違う印象を持った。
- ・防災の観点で（仮称）西地域文化施設の地下に何を置くかという点で2グループの提案が異なる。

<（仮称）西地域文化施設>

- ・108Gはホールの動線について、特に終演時の混雑が懸念される。
- ・108Gは分節化、109Gは丘を作ったところが特徴になる。
- ・周辺環境に配慮した建物の高さについて、両グループともに建物を分節、分散傾向にある。
- ・109Gはホール客席の勾配がゆるいと考える。

- ・図書館は108Gの方が多層に分かれている。
- ・ホールと図書館、公民館を含めた複合施設であり、異なる運営者が運営する場合、管理が大変になると考える。

< (仮称) 東地域文化施設ホール棟 >

- ・108Gの両側にガラスを多用した提案について遮光性や温度管理、清掃が懸念事項である。
- ・(仮称) 東地域文化施設は多目的棟と別々に整備するため、連携を十分に図っていく必要がある。

■維持管理業務に関する事項

- ・108Gは代表企業が維持管理企業となっている点が特徴的である。
- ・どちらのグループも予防保全は基本の提案となっている。

■事業計画に関する事項

- ・108Gは多くの地元企業の関心があり、109Gは構成員・協力企業が様々な会社が入っている。